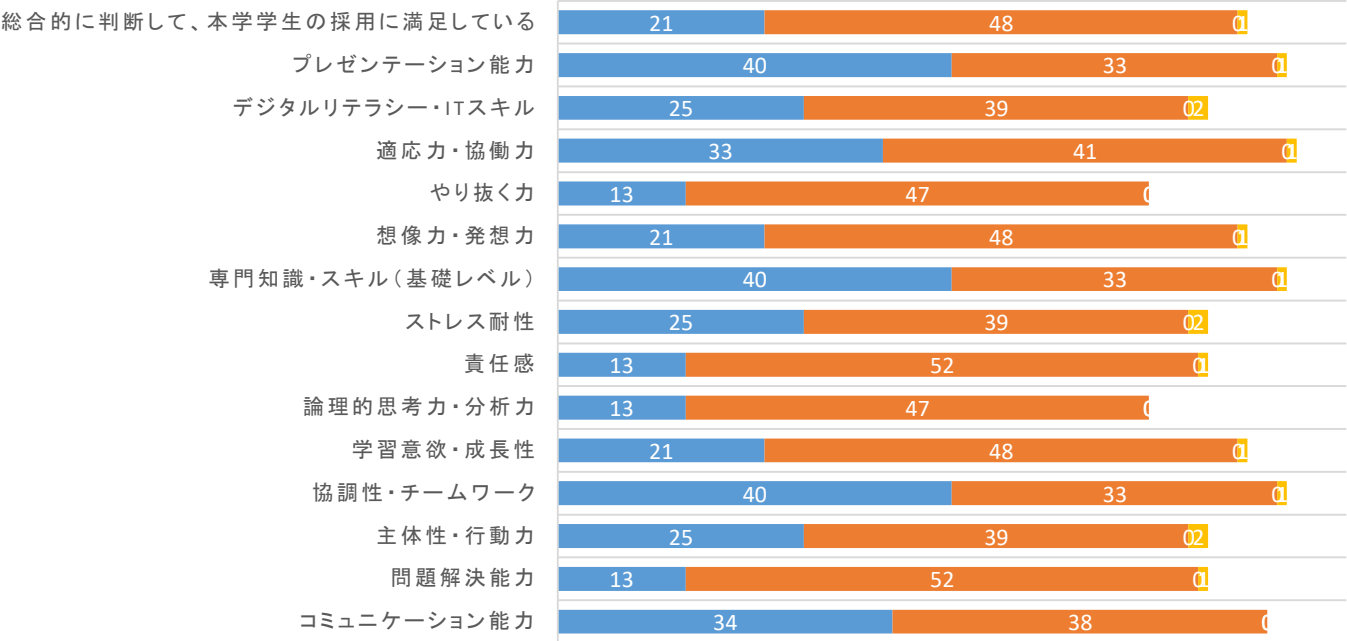


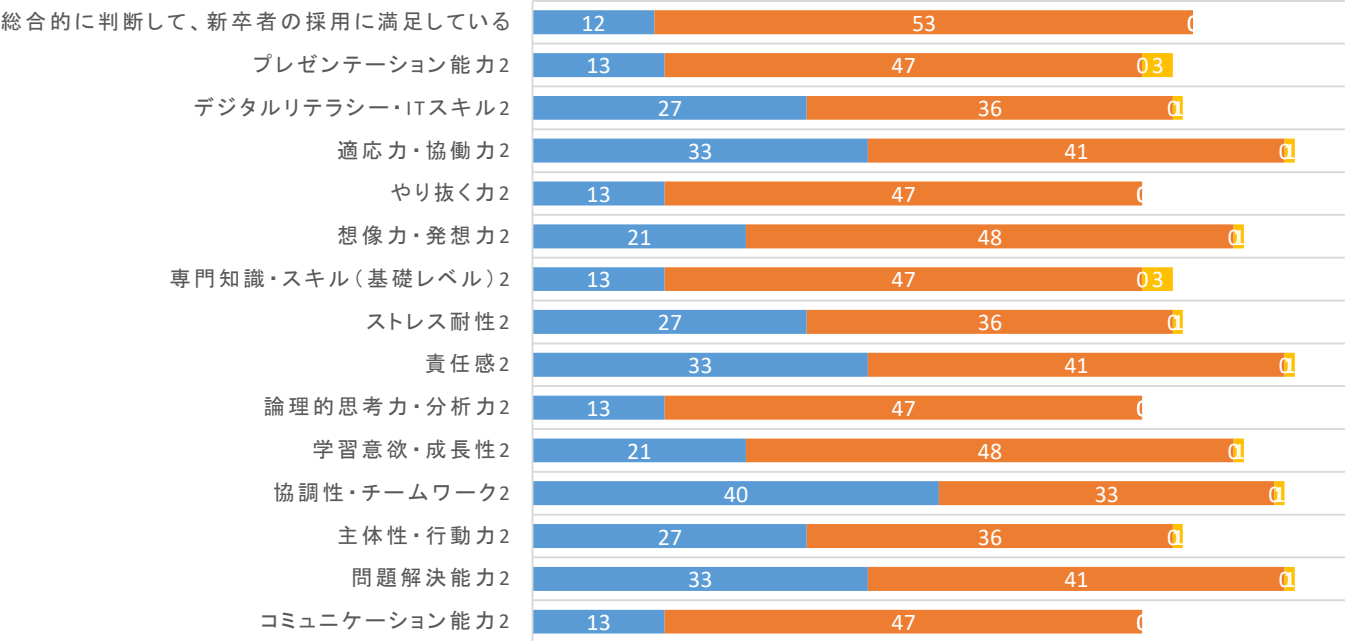
愛産大・卒業生の印象

■ 十分 ■ おおむね十分 ■ おおむね不十分 ■ 不十分



近年の新卒採用者の印象

■ 十分 ■ おおむね十分 ■ おおむね不十分 ■ 不十分



愛産大生の明確な強み（優位性）

「十分」評価で比較すると、愛知産業大学の卒業生は、特に**アウトプット型のスキル**で新卒者全体を大きく上回る明確な強みを持っています。

- 知識・技術のレベルの高さ(+27pt)：「専門知識・スキル」の評価が新卒者全体の3倍以上(40%対13%)。**これは、大学の教育が特定の分野で非常に高いレベルの知識や技術を習得させていることを示します。
- 対人・表現スキル(+27pt, +21pt)：「プレゼンテーション能力」(40%)や**「コミュニケーション能力」**(34%)の評価が非常に高く、組織や顧客に対して効果的に情報を伝え、関わる力に優れていると評価されています。**
- 総合的な満足度(+9pt)：**「総合的に判断して、本学学生の採用に満足している」**の評価が21%と、新卒者全体の12%を大きく上回っており、採用企業からのロイヤリティや高い評価に繋がっています。**

愛産大生の明確な課題（劣後性）

新卒者全体と比較して「十分」評価が大きく下回っているのは、**自律的な思考や行動**に関わる項目です。

- 自律的な思考力(-20pt)：**「問題解決能力」**の評価が13%と、新卒者全体(33%)より著しく低い。**これは、課題を自ら発見し、解決策を導き出す能力に課題があることを示唆しています。
- 組織人としての心構え(-20pt)：「責任感」の評価も13%と低く、組織の一員として最後までやり遂げる強い責任意識が不足している可能性があります。**

これらの結果は、愛知産業大学の学生が「知識や協調性は高いが、それを自律的に応用・遂行する力に課題がある」という傾向を示しています。

I. 特に要望が多かった項目(最重要視される基礎力)

これらの項目は、業種を問わず多くの企業が学生に強く求めており、社会人としての土台となると考えられています。

- コミュニケーション能力・対人スキル
 - 年齢や立場を問わず、様々な人と円滑にコミュニケーションを取れる能力。
 - 他者の意見を受容し、傾聴する力、自分の考えを明確に伝える力。
 - 学校外の活動(アルバイト、サークルなど)を通じて、多様な価値観に触れる経験。
 - 主体性・行動力
 - 自ら考え、積極的に行動する力(指示待ちではない姿勢)。
 - 向上心、何事も吸収しようとする前向きな姿勢。
 - 自立遂行した経験(計画、実行、継続する力)。
 - 社会人としてのマナー・心構え
 - 基本的なビジネスマナー(挨拶、報連相、メモを取るなど)。
 - 礼儀や作法、一般常識。
 - 社会人として「働く」「仕事をする」ことへの心構えと責任感。
-

II. 次に要望が多かった項目(入社後の活躍に繋がる力)

これらの項目は、基礎力に加えて、ストレスの多い現代社会やデジタル化の中で、学生のうちに身につけておくことで活躍しやすいと期待されています。

- ストレス耐性・メンタルケア・忍耐力
 - ストレスに対するレジリエンス力やコーピングなどの知識。
 - 自身のメンタルケアと正しい生活習慣、時間管理などの自己管理。
 - ビジネス文書・デジタルリテラシー
 - ビジネスメールの正しい書き方や、報連相の適切な文章力。
 - ネットリテラシー、デジタルリテラシー。
 - Excel、PowerPoint といった基本的な PC スキル。
 - 目標達成力・自己理解
 - やり抜く力とその成功体験。
 - 自己理解と、自身のモチベーションとなる核の確立。
-

III. 特定の分野で求められる項目(専門性や特定の業務で重宝される力)

特定の職種や企業文化において、身につけていると「非常に重宝される」「尚良い」とされるスキルです。

- IT・DX スキル
 - Excel やキャンバ、AI 活用スキルなど、デジタルトランスフォーメーションを意識したスキル。
 - IT パスポートなどの IT 分野の知識。
- 語学力
 - 業務で英語を使う機会がある場合の、ある程度の語学力。
- 運転スキル

愛知産業大学 人材育成・教育内容に関するアンケート調査

- 業務中に車の運転をする職種での**運転スキル**(運転免許は必須)。
- **論理的な思考**
 - 問題を発見し、解決策を考える力(「どうしたら良いですか?」ではなく「〇〇だと考えているのですが、よろしいでしょうか?」と提案できる力)。

総じて、企業は学生に「素直さ」「誠実さ」を基盤とし、「自律」と「協調」をもって「主体的に」行動できる人材となることを期待しています。